



京花さんの イタリア 留学レポート

Ciao ragazzi . lo sono Kyoka in Italia. みなさんこんにちは、イタリアの仲村京花です。レポートを提出しない間にたくさんのイタリアならではの経験をしました。まず、12月の16日から18日までミラノ・ヴェネツィア・ベルガモへ団体主催の旅行に行きました！ミラノはイタリアについて最初の三日間の研修のときに行ったのですが、ヴェネツィアは初めてでも興奮しました。イタリアの冬は沖縄の冬の比喩物にならないくらい寒いです。さらにヴェネツィアは海を埋め立てて街ができていますので、みなさんテレビで見たことがあると思いますが海に囲まれた街です。なの死ぬかと思ったくらい寒かったですがとても良い天気でした。私はヴェネツィアのムラーノ島という所に行きました。ムラーノはガラスが有名で、ガラスのできたペンや、置物などが色んなお店でたくさん売られていました。ゴンドラにも乗りました。ゴンドラの運転手はプロになると横縞（黒と白）の服を着るらしく、またその地域に住んでいる人が運転手になるのでゴンドラの運転手さんがよく来るお店は美味しいお店だそうです。また、そっかくヴェネツィアに来たんだしということで、私と友達と3人で仮面を買って写真を撮ったりしてヴェネツィアっぽいこともしました（笑）そして、12/24と25日はクリスマスでした。キリスト教であるイタリアでは、Gesù Christ(イエス・キリスト)が生まれたクリスマスを盛大にお祝いします。24日の夜12時に教会に行き、ミサ(messa)をします。何もかもが異文化って感じでした。また、クリスマスイブとクリスマスの日はたくさんのご飯を食べます。普段はパスタとお肉みたいに質素な感じなんですけど、クリスマスは生誕祭なので普段では考えられない量のご飯を食べました。正月太りならぬ、クリスマス太りです。この前測ったから3キロが6キロに増えてました。

capodanno（ニューイヤー）は、Cagliari（カリアリ）というところに友達とみんなで行きました。イタリア人は夜行性なので夜から活発に行動します。普段遊ぶときも夜の10時集合だったり遅い時間からゆんたく〜しにカフェに行ったりします。31日の夜の7時にカリアリに行き、朝の7時までみんなでどんちゃん騒ぎでした（笑）コンサートをしていたり、爆竹をしていたりと、どこも変わらないんだな〜と思いました。

三年生はセンターまであと少しですね。最後まで全力疾走で頑張ってください！頑張ってきたことはきっとみんなを裏切らないと思っています。イタリアから応援しています！

それでは、また次のレポートで！ ciao ciao!

ENGLISH

Two dogs fight for bone, and a third runs away with it.

■直訳■

二匹の犬が骨を争う隙に、別の犬がそれをもって逃げ去る。

■解説■

日本のことわざでは「漁夫の利」というものがあります。

争っている当事者ではなく第三者に利益を持っていかれる。ということ。

中国ではからす貝とシギですが、英語のことわざでは犬になるんですね。

英語のことわざに出てくる犬も日本のことわざに出てくる犬同様に

ちょっと、おとぼけキャラクターなんじゃないかな。

